



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月27日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8065 URL <http://www.satoshoji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 音羽正利
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 城井靖弘 TEL 03-5218-5312
 四半期報告書提出予定日 2018年7月30日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	53,624	10.3	1,081	0.7	1,276	5.7	880	7.3
2018年3月期第1四半期	48,617	14.2	1,073	38.2	1,208	41.8	820	52.1

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 210百万円 (△85.1%) 2018年3月期第1四半期 1,414百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	40.98	40.25
2018年3月期第1四半期	38.07	37.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	125,987	43,376	34.2
2018年3月期	123,964	43,735	35.1

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 43,129百万円 2018年3月期 43,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	ー	16.00	ー	24.00	40.00
2019年3月期	ー				
2019年3月期 (予想)		18.00	ー	22.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	103,000	3.0	1,600	△22.7	1,800	△20.0	1,150	△23.9	53.46
通期	210,000	0.8	4,000	△3.6	4,300	△3.1	3,000	△4.2	139.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	21,799,050株	2018年3月期	21,799,050株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	344,838株	2018年3月期	307,538株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	21,476,212株	2018年3月期1Q	21,539,556株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の保護主義的な政策による貿易摩擦の懸念等により先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、主力の商用車業界や建産機業界が好調に推移したこと等により、売上高は536億2千4百万円（前年同期比10.3%増）、営業利益は10億8千1百万円（前年同期比0.7%増）、経常利益は12億7千6百万円（前年同期比5.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億8千万円（前年同期比7.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主要取引業界である商用車業界や建産機業界が好調に推移したこと等により、売上高は336億9千9百万円（前年同期比7.4%増）となりましたが、仕入価格の上昇に対して販売価格への転嫁が遅れていること、神奈川支店の移設に伴う減価償却費や一時的な費用が発生したこと等により、営業利益は6億2千5百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、主要取引業界である商用車業界が好調に推移したこと等により、売上高は87億3千1百万円（前年同期比3.0%増）となりました。営業利益は9千2百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

③電子材料事業

電子材料事業においては、主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は59億4千8百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は新規商材の拡販により、1億6千5百万円（前年同期比25.4%増）となりました。

④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、自社商品の販路拡大を進めたこと等により、売上高は23億2百万円（前年同期比14.3%増）、営業利益は1億9千3百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、国内外の設備投資を適宜受注したこと等により、売上高は29億4千2百万円（前年同期比104.9%増）、営業利益は4百万円（前年同期は営業損失4千5百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて20億2千2百万円増加し1,259億8千7百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、受取手形及び売掛金や電子記録債権、商品及び製品が増加したこと等により29億5千6百万円増加したこと、固定資産において投資有価証券が減少したこと等により9億3千3百万円減少したことです。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて23億8千1百万円増加し826億1千1百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したこと等により23億3千3百万円増加したこと、固定負債において長期借入金が増加したこと等により4千7百万円増加したことです。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3億5千8百万円減少し433億7千6百万円となりました。その要因の主なものは、利益剰余金が3億6千3百万円増加したこと、その他の包括利益累計額においてその他有価証券評価差額金が6億8千万円減少したことです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月8日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,589	3,908
受取手形及び売掛金	59,831	60,885
電子記録債権	10,146	10,569
商品及び製品	16,066	17,229
その他	1,046	1,050
貸倒引当金	△152	△158
流動資産合計	90,528	93,485
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,370	5,801
土地	7,445	7,445
その他(純額)	2,834	1,506
有形固定資産合計	14,650	14,753
無形固定資産	198	188
投資その他の資産		
投資有価証券	17,641	16,556
繰延税金資産	31	42
その他	1,036	1,089
貸倒引当金	△101	△101
投資損失引当金	△21	△27
投資その他の資産合計	18,586	17,560
固定資産合計	33,435	32,502
資産合計	123,964	125,987

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,377	54,289
短期借入金	10,064	10,259
未払法人税等	800	575
賞与引当金	1,079	528
その他	1,803	2,806
流動負債合計	66,125	68,459
固定負債		
長期借入金	10,143	10,631
繰延税金負債	3,242	2,842
退職給付に係る負債	265	223
役員退職慰労引当金	65	67
その他	387	387
固定負債合計	14,104	14,152
負債合計	80,229	82,611
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	880	880
利益剰余金	33,190	33,553
自己株式	△235	△284
株主資本合計	35,156	35,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,116	7,435
繰延ヘッジ損益	△4	△0
為替換算調整勘定	225	232
退職給付に係る調整累計額	△8	△9
その他の包括利益累計額合計	8,328	7,658
新株予約権	245	242
非支配株主持分	4	4
純資産合計	43,735	43,376
負債純資産合計	123,964	125,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	48,617	53,624
売上原価	44,685	49,372
売上総利益	3,932	4,252
販売費及び一般管理費	2,858	3,171
営業利益	1,073	1,081
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	188	205
受取賃貸料	38	38
為替差益	-	24
その他	38	45
営業外収益合計	268	316
営業外費用		
支払利息	36	43
売上債権売却損	10	8
賃貸費用	17	18
持分法による投資損失	52	40
為替差損	7	-
その他	8	9
営業外費用合計	133	120
経常利益	1,208	1,276
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	14	19
特別利益合計	16	20
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
投資損失引当金繰入額	4	5
その他	4	2
特別損失合計	9	8
税金等調整前四半期純利益	1,215	1,288
法人税、住民税及び事業税	521	529
法人税等調整額	△126	△121
法人税等合計	395	408
四半期純利益	820	880
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	820	880

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	820	880
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	589	△679
繰延ヘッジ損益	5	4
為替換算調整勘定	△0	6
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△1
その他の包括利益合計	594	△670
四半期包括利益	1,414	210
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,414	210
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	31,376	8,476	5,314	2,014	1,435	48,617
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	31,376	8,476	5,314	2,014	1,435	48,617
セグメント利益 又は損失(△)	694	105	131	187	△45	1,073

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	33,699	8,731	5,948	2,302	2,942	53,624
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	33,699	8,731	5,948	2,302	2,942	53,624
セグメント利益	625	92	165	193	4	1,081

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。